

全国地理教育学会 第19回地理教育基礎巡検のお知らせ

第19回地理教育基礎巡検は、8月26日の開催された全国地理教育学会第24回例会のテーマ「社会教育としての地理教育の実践とその意義（あり方）」を念頭に実施する。学校現場での本来の「地理教育巡検（ワンポイント巡検）」を充実していくためにも、その指導にあたる教科担当者を主な対象として行ってきたのが「地理教育基礎巡検」といえ、学校教育の枠内での巡検を企画・実践してきたといえる。今回の例会では「社会教育における地理教育の実態等を検証する」ために、視点を異にする様々な一般の方々を対象とした社会教育の活動報告が行われた。いずれも実際に地域を歩く「巡検」を重要なポイントとした報告がなされており、社会教育の中での地理教育の意義（あり方）を考察していく場合、実際に地域を歩く巡検・フィールドワークが重要な要素になると考えられる。

そこで、第19回地理教育基礎巡検は、一般の研究団体である「日本地政研究会」に委ね、同研究会が主催している「街歩き」「大人の社会科見学」を実施する。この企画の中心は、本学会会員でもある北村俊之氏・磯野康孝氏で、北村氏には例会でも発表していただいている。

地域を巡り、地域の特質とその変貌、歴史的背景等を考察し、学校教育からさらに広がりのある社会教育・生涯学習の視点から「巡検」を考えてみたい。

大変お忙しい日常と推察しますが、是非ご参加していただき、ともに学びを深めたいと思います。

【 実施日時 】 2023年11月26日（日）10:00～16:00（午前・午後のみ参加も可能）

【 集合場所 】 JR 山手線 五反田駅改札口前 9:50

（午後の集合場所・時間：京浜急行（京急）「新馬場駅」南口改札口前 13:00）

【 解散場所 】 JR 山手線・東海道本線 品川駅前 16:00（予定）

【 コース・主な見学地 】

JR 五反田駅 ⇒ 旧白木屋デパート（現東急ストア）⇒ IMAGICA 本社（解体中）⇒ 御成橋 ⇒ 大崎駅・ゲートシティ大崎 ⇒ 広町工場街（千代田グラビア株式会社・第一三共株式会社品川研究開発センター・光村図書出版・日本ペイント株式会社・品川区立広町一丁目工場アパート群等）⇒ 近代ガラス工業発祥の地碑 ⇒ JR 東海リニア品川車両基地 ⇒ 東海寺大川墓地 ⇒ 東海寺 ⇒ 〈昼食〉 ⇒ 荏原神社 ⇒ 寄木神社 ⇒ 利田神社（鯨塚）⇒ SINAGAWA1930 ⇒ 旧東海道（商店街）⇒ 土蔵相模跡・問答河岸碑 ⇒ 東禅寺 ⇒ 高山稲荷神社（立入禁止）⇒ 品川駅前高輪口再開発地 ⇒ JR 品川駅

【案内者】北村 俊之 氏、磯野 康孝 氏（以上、日本地政研究会）、巡検委員会

【参加費】 1人500円（資料代等、当日徴収）

【申込締切】 11月18日（土）

【申込先】

横山 満（巡検委員長） メール（下記アドレス・横山）で申込む。

Gメール：m61.yokoyama@gmail.com 問合せ先：090-7018-5493（横山）

（申込の際には、住所・氏名・所属・携帯電話番号、全日・午前・午後参加の別を明記。）